

中小企業あきた

- 1 「地域を支える中小企業が未来を拓く」 1
～第70回中小企業団体全国大会～
2 県内食品事業者の販路支援に関する協定を締結 3

- 中小企業組合等支援施策情報..... 3
○景況レポート8月分 4

- 話題の広場
中央会事業より..... 6
アラカルト..... 8
インフォメーション..... 9
中央会職員コラム..... 10

10
OCTOBER.2018



TOPICS 1

「地域を支える中小企業が未来を拓く」 ～第70回中小企業団体全国大会～



[第70回全国大会が開催された上七軒歌舞練場]

9月12日(水)、京都府京都市「上七軒歌舞練場」および「西陣織会館」において、第70回中小企業団体全国大会(主催：全国中小企業団体中央会・京都府中小企業団体中央会)が『明治150年歴史と文化、地域を支える中小企業が未来を拓く』をテーマに本県から参加した34名を含む全国の組合代表者等約2,000名が出席し、盛大に開催されました。

本大会は、全国にある約3万の組合等が取り組むべき課題をとりまとめ、内外に広く表明するとともに、国等に対して生の声を直接届けることを目的に毎年開催されています。

大会では、我が国経済及び中小企業・小規模事業者の力強い成長と発展を支援していくことを目的に「経済の好循環を実感できる

中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の強化」や「地域活性化を担う中小企業・小規模事業者に対する支援の拡充」等、全16項目が決議され、さらに本大会の意義を内外に表明する「大会宣言」が満場の拍手のもと採択されました。

引き続き、開催された表彰式では、優良組合として秋田県山林種苗協同組合(小林富義理事長)ならびに組合功労者として齊藤正敏氏(秋田県トラック運送事業協同組合理事長・本会理事)がそれぞれ全国中小企業団体中央会会長表彰を受賞し、全国39の優良組合総代として秋田県山林種苗協同組合の小林理事長が全国中央会大村会長から表彰状を受け取りました。

第70回中小企業団体全国大会 受賞おめでとうございます

【優良組合】



秋田県山林種苗協同組合
(理事長 小林 富義 氏)

【組合功労者】



齊藤 正敏 氏
(秋田県トラック運送事業協同組合 理事長)

【中央会優秀専従者】



鈴木 実
(大館支所 支所長)



〔優良組合の総代として表彰を受ける小林理事長(中央)〕



〔受賞後の記念撮影より〕



〔本県から参加された皆さん(於：西陣織会館)〕

— 第71回中小企業団体全国大会について —

日時：2019年11月7日(木) 13時～16時
場所：鹿児島アリーナ(鹿児島県鹿児島市永吉1丁目30-1)

本会では、来年も全国大会に併せたツアーを企画し、会員の皆様にご案内させていただきます。

本会と株式会社秋田銀行(新谷明弘頭取)は、9月27日、地域経済の活性化と県内食品業界の振興を目的に「県内食品事業者の首都圏等への販路開拓支援に関する協定」を締結しました。

本協定は、秋田銀行が、首都圏で営業活動を展開する県内企業をサポートするため平成22年に設置した「東京ビジネスサポートセンター」を、会員組合や本会が支援するあきた食品振興プラザの会員をはじめとした様々な事業者が活用することにより、首都圏市場における販路開拓に速やかに結びつけることを狙っています。

秋田銀行本店の中会議室で行われた協定締結式に出席した藤澤正義会長は「地域資源を活用した団体への支援や首都圏をターゲットとした事業活動を通じて培ってきた様々なノウハウと、サポートセンターが持つ販路開拓機能を融合することで、県内の食品事業者に対してより効果的な支援が可能となることから、これまで以上に本会を積極的にご活用いただきたい」

と話し、協定締結を契機として県内食品業界の発展への更なる貢献を誓いました。

締結式終了後、本会と秋田銀行のほか、秋田県の関係部局を加えた「食品事業者サポートチーム」を同日設置し、県内食品事業者の首都圏等への販路開拓に向けたスキームとその役割分担等について意見交換を行い、個別案件に随時対応することや定期的なチーム会議開催により情報共有を図っていくことを互いに確認しました。



【協定を交わす藤澤会長(右)と新谷頭取(左)】

中小企業組合等支援施策情報

平成30年度業務改善助成金(厚生労働省)

生産性向上のための設備投資やサービスの利用などを行い、「事業場内最低賃金(事業場内で最も低い賃金)」を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

◆支給対象者：事業場内最低賃金が1,000円未満の中小企業・小規模事業者

◆支給までの流れ

- (1) 事業改善計画と賃金引上げ計画を記載した交付申請書を秋田労働局に提出
- (2) 生産向上、労働能率の増進が図られる設備投資などを行い、業務の効率化を図る
- (3) 事業場内の最低賃金を一定額以上引き上げる
- (4) 計画の実施結果と賃金引上げ状況を記載した事業実績報告書を提出→金額確定後に助成金が給付

◆取組事例

- (1) 商品の自動包装機を導入したことで、業務効率化と包装以外の業務の作業精度向上に繋がったことから、1人の従業員の時間給(最低賃金)を40円引き上げた。
- (2) 各経営状況を一元管理するシステム導入により、管理業務の効率化と顧客サービス強化に繋がって、2人の従業員の時間給(最低賃金)を32円引き上げた。

◆助成金額と条件

事業場内最低賃金の引上げ額	助成率	引き上げる労働者数	助成の上限額	助成対象事業場
30円以上	7/10 常時使用する労働者数が企業全体で30人以下の事業場は3/4 ↓ 生産性要件を満たした場合には3/4 常時使用する労働者数が企業全体で30人以下の事業場は4/5	1～3人	50万円	事業場内最低賃金が1,000円未満の事業場
		4～6人	70万円	
		7人以上	100万円	
40円以上		1人以上	70万円	事業場内最低賃金が800円以上1,000円未満の事業場

◆申込・お問い合わせ先

秋田労働局 雇用環境・均等部 ☎018-862-6684

景況レポート

(8月分・情報連絡員80名)

非製造業5業種で好転割合が減少

【概況(全体)】

8月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向き15.0%(前回調査20.0%)、「悪化」が28.8%(同28.8%)で、業界全体のDI値は-13.8となり、前月調査と比較し5.0ポイント下回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、非製造業で先月に引き続き全国及び東北・北海道ブロック平均を上回り、製造業についても東北・北海道ブロック平均を上回ったことで、景況DI値平均を引き上げる結果となった。

【業界別の状況】

鉄鋼・金属や建設業の一部で好転割合を維持しているものの、非製造業では5業種で前月との比較で好転割合が減少した。各業界とも依然として需要の減退や個人消費の低迷等により景気回復を実感できない状況にある。また、原材料費、人件費、燃料等の経営コストの増加や人材不足が一層深刻化している業種も多く、中小企業の業況に先行きについては引き続き注視していく必要がある。

＜全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較＞

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-13.8	-18.0	-21.3
製 造 業	-15.6	-15.4	-22.9
非製造業	-12.5	-20.0	-20.4

＜景況天気図＞

項目	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業							
非製造業							

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 くもり △10以上 △30未満
 雨 △10未満
 雷雨 △30以下

【天気図の見方】

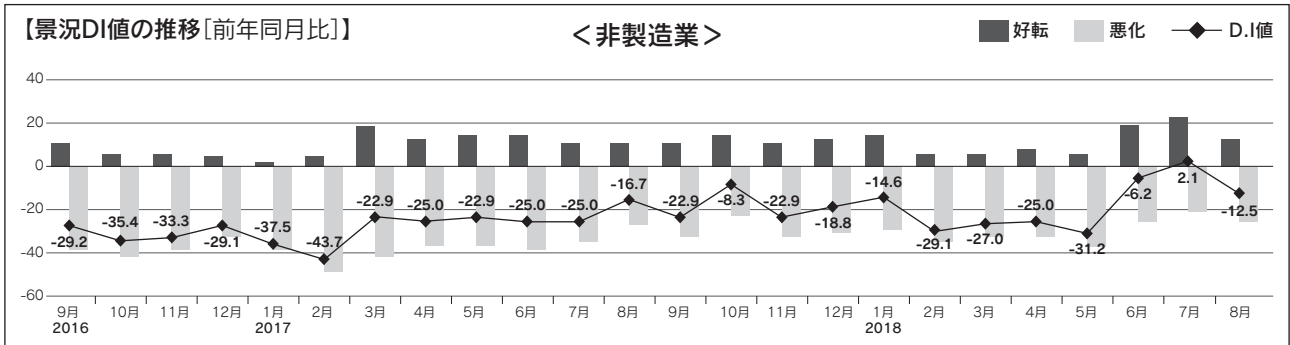
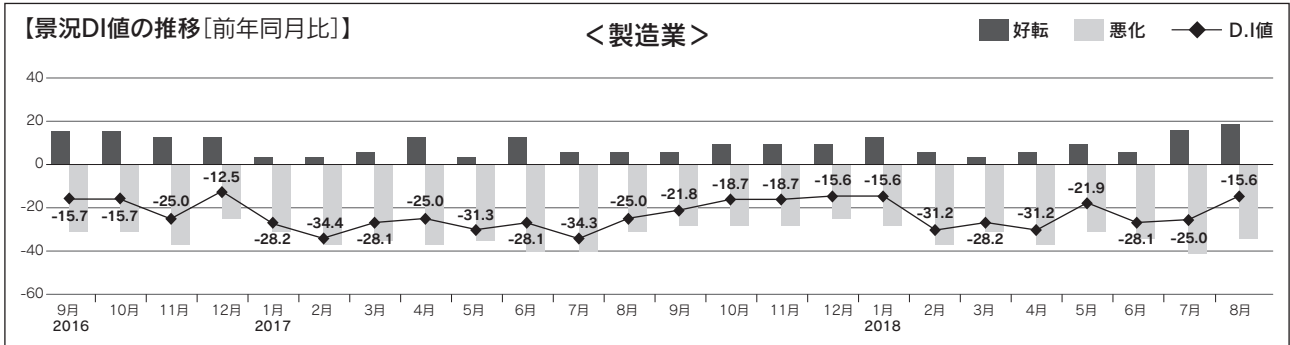
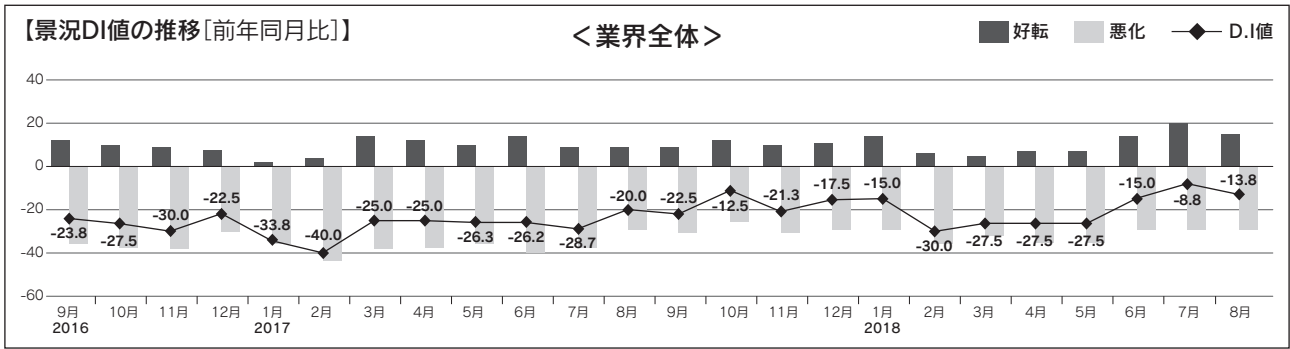
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

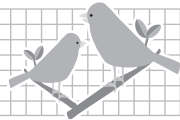
食料品 (豆腐)	お盆で季節商品の売上があり、売上は前月比では増加したが対前年同月比は減少した。毎年、夏場は豆腐の売上は落ち込むが、今年は特に暑い日が多かったことが要因である。
食料品 (パン)	8月は毎日高温及び悪天候のため小売が大幅に減少した。ただし、金農フィーバーで「金農パンケーキ」がヒットしている業者もあるが販売減少の回復には至らない状況にある。
繊維工業 (ニット)	秋冬物生産の最盛期でキャパシティは埋まっている。先月に引き続き加工賃は厳しい状況にある。
繊維工業 (繊維)	婦人服については慣れた商品の生産がある程度効率よく回っている。細かい別注も落ち着き、量産品に力を入れて生産しているため来月は目標達成が期待できそうである。
木材・木製品 (一般製材)	原木の入荷量が前年に比較して、対前年比70%と極端に減少している。原木の出材量の不足感から公売の入札価格も高めで推移し収益面を悪化させている。
木材・木製品 (外材)	住宅着工戸数は前年比で95%程度に減少しているものの西日本豪雨の影響や秋需要を見込む中でメーカーはこれまでと同等の生産水準を維持している。このため、在庫量は拡大しているが価格については横ばい傾向が続いている。
印刷	低価格の発注、受注は依然として改善されておらず、需要の点数、量とも回復していない。来年実施される元号変更、消費税増税に関する調整事項が続いている。
窯業・土石製品 (生コンクリート)	8月の出荷数量は前年比110.9%であり、4～8月累計で大館北秋地区以外は昨年を上回っているが、これは昨年が過去最低の出荷数量を記録したことの反動である。出荷数量増の要因として特に日本海側の能代山本、秋田、本荘由利地域の風力発電建設工事、ブロック工事等があげられる。
鉄鋼・金属 (機械金属)	前月より公共工事の受注が増加し、加えて民間工事も好調で各社とも売上、収益ともに好転しており、年間の受注についても確保されている。
その他の製造業 (曲げわっぱ)	需要は伸びているが原材料の入手が難しくなっており、生産も追いつかない状況が続いている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (商業卸)	業種が多種であり、売上増、売上減とする企業がほぼ同数である。業種間、企業規模による較差は著しい。
卸売業 (青果)	前年同月比103.2%で推移した。天候不順が生育に影響し、野菜の生産が落ち込んでおり7月から高値傾向が続いている。
卸売業 (米麦卸)	米穀販売状況は8月末で販売進捗率92.0%となり、以降は新米の販売に切り替わる状況となった。平成30年産米は主食用米が過剰のため販売契約を先行して進めることが必要となったため、初めて播種前、収穫前契約を進めることとした。
小売業 (石油)	ガソリンの小売価格は、1ℓあたり150円60銭で前月比は変わらず、軽油は1ℓあたり129円80銭で前月比80銭、配達灯油18ℓは1,713円で前月比6円とそれぞれ値を下げた。原油価格及び為替も大きな変動がなく、仕切価格も50銭の範囲での上下で末端販売価格も大きな値動きがなく安定していた。
商店街	ポイントカード事業部で夏セールを実施したが、昨対比では抽選本数、来場者数ともに減少した。(大館市) 家電販売店では夏期商品が好調であった。街区内のスーパーは競合激化により景況悪化が懸念される。(横手市)
サービス業 (タクシー)	運行回数及び運送収入は前年同月比でそれぞれ約2～3%下回った。これは猛暑で外出を控える人が多かったことによるものである。一方で、乗務員不足により電話での依頼に応えられない事業者もあるようだ。
サービス業 (旅行)	国内79%、海外94%。国内は台風の影響で取消が発生し減少した。9月もツアー中止、延期を検討する法人もあり天候が気掛かりである。
建設業 (一般土木工事)	豪雨災害復旧工事と一般公共工事の同時発注が続いているが、人手不足等の要因による入札不調が多くなっている。
運輸業 (トラック)	暑さにより清涼飲料、野菜は好調である。セメントについては動きが鈍いようである。



中央会事業より

来店客を増やすWeb活用術を学ぶ (組合活力向上事業)

近年、化粧品を取り扱うドラッグストアや量販店、ネット通販の台頭により、地域の化粧品専門店がシェアを徐々に奪われるなど苦戦を強いられており、若い世代を中心とした新規顧客やリピーターの獲得が課題となっています。

こうしたなか、秋田県化粧品小売協同組合(長谷川竜彦理事長)は、組合活力向上事業を活用し、来店客数の増加を目的とした化粧品販売店検索サイト「キレイエ」への効果的な掲載手法を学ぶため、同サイトを運営する株式会社フォースタガード(東京都)の取締役最高執行責任者である安倉秀人氏を講師に招いた研修会を9月6日(木)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において開催しました。

安倉氏は「基本情報を掲載するだけでは来店客の獲得には繋がらない。店内写真やサービスを行う様子を掲載するほか、おすすめメイクや美容テクニックなどをプロ目線から投稿することが有効である」と強調し、アクセス数を伸ばしている他県の事例などを紹介しました。

参加した組合員は「来店客に対してアプリ登録を薦めながら、鮮度の高い情報を届けられるよう心掛けていきたい。商品情報以外の掲載なども含め、個店の魅力アップに繋がりたい」と話しました。

長谷川理事長は「キレイエへの掲載が店舗情報に留まっている組合員もまだ多い。本研修会を契機に、新規顧客の獲得に向けた情報発信に積極的に取り組んで欲しい」と今後の組合員の取組について期待を込めています。



「キレイエ」への掲載方法を確認する組合員

基盤顧客の流出防止に向けて (青年部研究会事業)

県内の中小自動車整備工場においては、大手チェーンや異業種の参入、新車ディーラーによる囲い込み等を背景に入庫台数の減少や価格競争の激化が進んでいることに加え、県内人口の減少や高齢者の免許返納による保有台数の減少などから、収益の確保は今後さらに難しくなることが予想されています。

そこで、県北自動車整備協業組合青年部(佐藤貴幸部長)では、顧客の流出防止と収益性向上策について学ぶため、株式会社カービジネス研究所(東京都)の關友信マネージャーを講師に招いた研修会を9月14日(金)、大館市の組合会議室において開催しました。

關氏は、「新車ディーラーによる強力な囲い込みは一層進むことが予想されるため、中小の自動車整備工場は、基盤顧客に対して残価設定クレジットの活用を含めた車販の強化が極めて有効である。車両点検などのメンテナンスをパックにした『アプローチ体系の構築』により、入庫率と満足度を高める取組を徹底することで、基盤顧客の流出を防げるのではないか」と話しました。

参加した青年部員は「10年先を見据えたとき、新規顧客の獲得だけでなく、基盤顧客の流出を防止する取組がいかに大切であるかを知ることができた。自社においても車販事業について早急に検討したい」と話すなど、今後の事業運営において大いに参考となった様子でした。

組合青年部では、次回研修会において、他県の自動車整備工場における成功事例を学びながら、収益性向上に向けた具体的な取組について検討することとしています。



講師と積極的に意見交換する青年部員

ご当地グルメの販路拡大を目指す (連携組織化促進事業)

美郷町にある「美郷づくし研究会(坂本浩之会長)」では、地元産の牛肉や野菜など厳選した素材を贅沢に使用した「美郷まんま」の普及拡大に力を入れています。イベントでの提供を通じたPR等により、美郷まんまの「素」となるレトルト商品の売上が徐々に伸びるなか、長期ビジョンをいまだ構築できていないことが研究会の課題でした。

そこで、連携組織化促進事業を活用し、現状分析と今後の方向性を探るために、食の付加価値化研究所(新潟県)の椎葉彰典所長を講師に招いた研修会を9月14日(金)、美郷町の美郷町中央行政センター会議室において開催しました。



[研修会の様子]

椎葉氏は、美郷まんまについて「具材のボリューム感の演出についてはまだ工夫が必要だが、美郷町の名水を商品コンセプトに組み込み、商品を磨き上げることで、成功する可能性は十分にある」と期待を込めると、参加者は「違った視点から考える大切さを教わりアイデアも頂いた。研究会でコラボ商品の開発にも取り組みながら、美郷町全体を盛り上げていきたい」と今後の活動に強い意欲を示していました。

研究会では、今後も会議を重ねながら、長期ビジョンの策定と販路拡大に向けた具体的な取組について検討していくこととしています。



[美郷まんま(左)と美郷ため中(右)]

秋晴れの空の下、自慢の腕を競い合う (第22回中小企業団体ゴルフ大会)

9月19日(水)、秋田市の秋田カントリー倶楽部において、第22回中小企業団体ゴルフ大会を開催しました。

大会当日は天候にも恵まれ、さわやかな秋晴れの空の下、会員組合の代表者ら44名が自慢の腕を競い合いました。

僅差でひしめき合う大接戦のなか、ネット69のスコアでプレーした秋田県稲庭うどん協同組合の佐藤正明理事長が3年ぶりの優勝を飾り、多くの協賛が集まった表彰式では、順位と名前が呼び上げられるたびに歓声が沸くなど大いに盛り上がりました。



[プレーする藤澤会長]



[優勝した佐藤理事長(左)と藤澤会長(右)]

[大会結果]

- 優勝 佐藤 正明 氏
(秋田県稲庭うどん協同組合)
- 準優勝 藤澤 正義 会長
(秋田県中小企業団体中央会)
- 第3位 佐々木 宏行 氏
(秋田県ハイヤー協同組合)
- B G 賞 佐々木 宏行 氏 75
(秋田県ハイヤー協同組合)

新理事長紹介 役員改選により、下記の方が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

平鹿青果冷蔵協同組合（横手市）
理事長 鈴木 雅博さん

組合員名：株式会社鈴木青果問屋
役 職：代表取締役
改 選 日：平成30年8月14日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。

今後、新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。

■広がる災害協定の『輪』～能代市と災害協定を締結～

能代山本生コンクリート協同組合(佐々木鉄美理事長)では、大火などの災害時に市からの要請により、組合員企業が所有するコンクリートミキサー車で指定場所に水を運搬する「災害時における消防用水等の確保に関する協定」を能代市と8月31日に締結しました。県内の生コンクリート組合と自治体がこうした協定を結ぶのは3例目となり、災害協定の輪が広がりを見せています。

調印式で能代市の齊藤滋宣市長は「能代には古い木造住宅もあり、風も強い。諸条件で消防用水の不足も考えられることから、組合の皆さんの力を借りて消防用水を確保できることは力強い」と感謝の意を示し、佐々木理事長は「火災が発生して消防用水が不足したとき、それを補うためにミキサー車で水を運搬する

ことで市民を守ることができると思い、取り組むこととした。協定締結を機に訓練にも参加し、消火するために効率的に水を供給できるようにしたい」と話しています。



〔協定を交わす佐々木理事長(左)と齊藤市長(右)〕

■北秋田市で総合防災訓練が実施される ～地域の組合が共同参加～

9月2日(日)、北秋田市全域において県総合防災訓練が行われ、地域住民をはじめ指定行政機関、警察、自衛隊、指定公共機関など84団体から約1,600人が参加し、洪水想定避難行動訓練や避難所開設運営訓練など14種類の訓練が実施されました。

このなかで、秋田県葬祭業協同組合(半田雅之理事長)は、震災により死亡した市民を受け入れる「遺体安置所開設運営訓練」に参加し、遺体が搬送されてから納棺までの一連の行動を確認するとともに遺族対応訓練を行いました。

訓練に参加した半田理事長は「災害で亡くなられたご遺体を想定し、検死後に納棺し、搬送車でご自宅及び火葬場へお送りする訓練ができた。今年は自然災害が多く、万が一の時のために葬祭業者としての役割を再認識し、

ご遺体の尊厳やご遺族への配慮を念頭に、有事の際には万全な体制で対応できることを目指したい」と話しており、組合では、今後も緊急災害時における支援体制の整備・維持に努めていくこととしています。



〔納棺の訓練〕

■組合員企業の旬なニュースをご紹介します！

本の外装の美しさやデザインなどを審査する「第52回造本装幀コンクール」において、秋田県印刷工業組合の組合員である秋田活版印刷株式会社(島山紀夫社長)が手掛けた「村上善男一玄々とした精神の深みに」が最優秀賞にあたる経済産業大臣賞を受賞しました。



[表彰状]

コンクールには、業界を代表する大手印刷会社や出版社をはじめ、全国から325点が応募

されましたが、技術の高さと斬新さから「手掛けたくないほど手の込んだデザイン」と高い評価を受けた同社作品が初出品・初受賞という快挙を成し遂げ、来年2月にドイツで開催される「世界で最も美しい本コンクール」に日本代表作品として出品されます。

島山社長は「製本技術を全国の業界に証明できた」と社員一同喜んでいる。大手出版社には真似出来ない技術を強みとして、今後も良い作品を作り続けていきたい」と抱負を述べました。



[本の縁が黒く塗られた受賞作品]

インフォメーション

秋田県最低賃金が改定されました (秋田労働局賃金室からお知らせ)

平成30年10月1日から、最低賃金が引き上げられ、時間額「738円」→「762円」となります。

- ※ 最低賃金は、臨時、パート、アルバイト等、県内のすべての労働者に適用され、最低賃金額以上の賃金を支払わないと、最低賃金法違反となります。
- ※ 賃金は、精皆勤手当、家族手当、通勤手当、時間外手当、賞与等を除いた額が最低賃金額以上でなければなりません。
- ※ 月給や日給の場合、時間額に換算したものが最低賃金額以上でなければなりません。

〈問い合わせ先〉

秋田労働局賃金室(☎018-883-4266)又は最寄りの労働基準監督署までご照会ください。

経理関連業務の効率化に向けた説明会を開催します(全国銀行協会からお知らせ)

一般社団法人全国銀行協会では、今年12月から稼働を予定している「全銀EDIシステム」の活用に関する説明会を開催します。

「全銀EDIシステム」を利用すると、総合振込を行う際に、売掛金情報等の様々な情報を付加して送金を行うことができるようになり、売掛金の管理が効率化されるなど、中小企業者にとって事務負担の軽減が期待されます。

参加をご希望される方は、FAXまたはメールでの申込が必要となりますので、ホームページをご覧ください。

[秋田会場]

開催日：10月17日(水) 午後2時～

場 所：秋田商工会議所 ホール80

〈お問い合わせ先〉

一般社団法人全国銀行協会

☎03-6262-6672 <https://www.zenginkyo.or.jp/>

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい
国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心!

さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

● パートタイマーさんもお加入いただけます。

● 他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

ビジネスメール詐欺(BEC)にご注意(秋田県警察本部からお知らせ)

ビジネスメール詐欺とは、海外の取引先や自社の経営者層等になりすまして、偽の電子メールを送って入金を促す詐欺のことで、BEC(Business Email Compromise)とも呼ばれており、日本国内において、同種手口による高額な被害が確認されています。

被害を未然に防止するため、以下のことにご注意願います。



- ① 送金に関するメールを受信した際は、電話などメール以外の方法で事実確認する。
- ② メールを送信元メールアドレスを確認する。
(本来のメールアドレスによく似たメールアドレスに偽装されている場合があります)
- ③ 添付ファイルやリンク先を不用意に開かない。(ウイルスに感染するおそれがあります)
- ④ ウイルス対策ソフト、OSを最新の状態に更新する。
- ⑤ メールアカウントに複雑なパスワードを設定するなど、不正アクセス対策を徹底する。
- ⑥ 組織内で情報共有体制を整え、不審なメール等の情報を集約し、組織全体でのセキュリティを高める。

◆ インターネットのトラブルに巻き込まれるなどした場合は、
「サイバー犯罪相談電話」又は最寄りの警察署にご相談下さい。
サイバー犯罪相談電話：☎018-865-8110
E-mail：cyber110_akita@police.pref.akita.jp

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

総務企画課の齋藤です。会員の皆様にはいつもお世話になっております。過去には本会の会報発行に3度携わりましたが、昨年からは月次景況調査や四半期景況調査をはじめ、懇談会、経営トップセミナーを主に担当しております。

平成30年度も上半期が終わり、秋を実感する季節となりました。

さて、来年4月末日で平成の時代が終わりを告げます。今、振り返ると平成元年には消費税が導入されたのが思い出されます。当時3%だった税率が経過とともに来年10月には10%に引き上げられることから景気に及ぼす影響が心配でなりません。また、この30年間で動機不明の凄惨な事件も相次ぎ、自然災害も数多く、規模も大きく当たり前になっているように感じています。これは天変地異なのか人災なのでしょう。この後、「安心」、「安全」を願うばかりです。

現在はインターネット環境が当たり前となっていますが、インターネットの普及は

世界観を変えてしまいました。ノートパソコン、タブレット、スマホ、ワイヤレスなどの情報通信技術の進歩は昭和生まれのアナログ人間にとっては今でも大きな驚きです。デジタル化で飛躍的に情報収集能力も向上し、コミュニケーションの手段は電話だけでなくメール、ネットで多様な情報を得ることができ、ネットを通じ、買い物や遠くにいる人と取引できるようになっています。ライフスタイルが昭和の時代とは大きく変わってしまいました。

来年5月からは新しい元号となります。そう遠くはない時期に夢であった月旅行も可能とさせた人間の知恵と技術の進歩に大きな期待があります。

これからも会員の皆様、ご指導、ご鞭撻よろしくお願いいたします。



[記 総務企画課 主幹 齋藤 典昭]

『創 意』

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49

TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19

TEL 018(888)3666

URL：http://www.k-chiyoda.jp

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本 多 秀 文

副理事長 松 木 文 雄

” 太 田 博 之

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜はSOMPOホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 秋田支店

〒010-0921 秋田県秋田市大町 3-3-15 Tel:018-862-8421 http://www.sjnk.co.jp/

支社・営業所：秋田・大館・能代・由利本荘・大仙・横手・湯沢



秋田駅直結のベストロケーション

ご宿泊・ご婚礼・ご宴会・レストラン・バーなど
あらゆるリクエストにお応えいたします。

HOTEL METROPOLITAN AKITA JR-EAST

〒010-8530 秋田市中通七丁目 2-1
TEL.018-831-2222
http://www.metro-akita.jp/

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



保険&
リース

株式会社

北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号

TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部

TEL.0187-66-3622

能代東支店

TEL.0185-58-2116

酒田支店

TEL.0234-75-3370

For Earth, For Life
Kubota

Hello, my Smile

陽菜 Smile
ハルナ



詳しい製品情報はこちらのQRコードから!

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel : 018-845-2121 Fax : 018-845-6600

株式会社

八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12
TEL 0186-34-2011
FAX 0186-34-2013

秋田県中小企業団体中央会団体扱
「オーナーズプラン」のご案内

BESTパートナー
三井生命

Owner's
Plan



事業保全資金
事業承継・相続
就業不能
役員の退職慰労金・弔慰金
従業員の退職金・弔慰金

限りない繁栄のために…

リスクマネジメントは万全ですか?

※一部対象とならない商品・契約がございますので、
詳細は下記までお問い合わせください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 秋田支社

〒010-0001 秋田県秋田市中通2-3-8

秋田アトリオンビル10F

TEL:018-801-1645

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-801-1626

本荘支所 TEL:0184-23-2950

能代支所 TEL:0185-52-5351

大館営業部 TEL:0186-49-2459

大曲営業部 TEL:0187-62-1337

湯沢支所 TEL:0183-72-3230

B-2018-5001 (2018.4)
使用期限 2019.3.31

2018
10
Oct

中小企業あきた

平成30年10月1日発行 (毎月1日発行) 第701号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円